

教育としての医療的ケア 全人的看護との共働

医療的ケアおーびんねっとわーく*神奈川 主催

医療的ケア全国ネットワーク 共催

5月27日(土) 10:00open 10:30~16:30

横浜市健康福祉総合センター 4F ホール

(JRR京浜東北線、横浜市営地下鉄 桜木町駅前)

プログラム

参加費 1,500円 (1家族)

- ◇ 発表 神奈川県立中原養護学校 教諭 高島 悦子さん
「教員が医療的ケアを担うこと」
- ◇ 発表 神奈川県立中原養護学校 看護師 白枝 千恵子さん
「学校における医療的ケアにかかわって」
- ◇ 発表 重症心身障害児者施設「秋津療育園」看護師 池谷 美紀さん
「定期導尿を必要とする入園者のQOL」
- ◇ 講演 広島県立広島養護学校 教頭 水田 弘見さん
「医療的ケアと自立活動」
- ◇ シンポジウム 「教育としての医療的ケア」
発表者・講演者に加え
東京都立府中養護学校 教諭 下川 和洋さん
神奈川県立三ツ境養護学校 保護者 木多 香さん
司会 元神奈川県立湘南養護学校校長 上原 則子さん
重症心身障害児者施設「太陽の門」施設長 江川 文誠さん

申込・連絡先 〒250-0032 神奈川県小田原市風祭563 重症心身障害児者施設太陽の門(担当 江川文誠)
fax 0465-21-6506 tel 0465-24-6561 sympo@kazamatsurinomori.or.jp



全参加者 276名(沖縄~新潟)内神奈川県内 194名
特別支援学校関係者 107名(38.8%)
保護者 25名(9.1%)
福祉関係者 78名(28.3%)
教育行政職 27名(9.8%)
その他 39名(14.1%)

★ 医療的ケアが医療職の課題だけでなく、教育としての意義を再確認する課題であるというテーマのシンポジウムでした。
★ 福祉関係者の参加が多かったのが印象でした。

中飯治子画「抱っこで」

64後援 *神奈川県教育委員会 *全国肢体不自由養護学校PTA連合会 *神奈川県肢体不自由養護学校PTA連合会 *神奈川県肢体不自由児童厚生文化事業団 *神奈川県肢体不自由児協